

練習の仕方

須藤功平

株式会社クリアコード

リーダブルコード勉強会 in 筑波大
2015-07-04

課題が目指すこと

↓ を体験する

- ✓ コードを読んで
- ✓ リーダブルコードを**見つける**
- ✓ ↑を活かしてコードを書く

課題が目指さないこと

- ✓ テクニックをたくさん覚える
- ✓ 難しいプログラムでも実装できるようになる
- ✓ 速く実装できるようになる

課題の傾向

- ✓ 技術的に難しいことは意図的に避けている
- ✓ 段階的に改良していく
- ✓ 時間内で実装しきれない分量
- ✓ **すべて実装する必要はない！**

練習としてやること

仕様1を実装

進め方の詳細はtask.mdを参照

<https://github.com/clear-code/sezemi-2015/>から辿れる

メンター：参加者がtask.mdを見つけられるようにサポート
メンター：見つけられたら教えて

メモ

- ✓ 課題は精一杯のリーダブルコードで実装する
- ✓ リーダブルポイントをメモする
 - ✓ メモ用issueにコメント
 - ✓ 書き方は後述

アモ

困ったら1

- ✓ メンターに相談
 - ✓ メンターは**答えを教えない**
 - ✓ 一緒に考えてくれる
- ✓ 参加者が考える機会を奪わない
 - ✓ メンターは新しい視点を与える
 - ✓ 「こういう視点で見るとリーダブルじゃない？」

困ったら2

- ✓ まわりの参加者に相談
 - ✓ 答えを教えてもよい
 - ✓ 一緒に考えてもよい
- ✓ ポイント
 - ✓ 答えを教えるときは理由も伝える
(教える参加者が考える機会になる！)
 - ✓ 聞く人は理由も聞く
(考え方を知ると新しい視点でコードを読める！)

困ったら3

- ✓ 他の参加者のコードを見る
 - ✓ コードを読んで学ぶ！
 - ✓ この勉強会で大事にしていること
- ✓ ポイント
 - ✓ 参考にするときは理由を考える
 - ✓ どうしてこのコードがリーダブル？
 - ✓ メモに書こう

リーダーブルコードおさらい

- ✓ 読む人基準
 - ✓ 読む人が読みやすいならリーダーブル
- ✓ 読む人の視点を意識してみて
 - ✓ どんな人が読む？
 - ✓ どんな前提知識がある？

課題1

課題1が終わったら

- ✓ メンターに確認依頼
 - ✓ →OKなら各自休憩
- ✓ 休憩後
 - ✓ task.mdを最初から読み直す
 - ✓ 読み直したら課題2以降を進める
 - ✓ 随時メモを書こう！

…課題実装中…

- ✓ 今の自分の精一杯のリーダブルコードを書こう
- ✓ ↑をissueにメモろう
 - ✓ 実際のコード・説明・一言説明
 - ✓ 例はissueに書いてある

メンターへ：たまに「どんなメモ書いた？」と聞いて課題をこなすことではなくリーダブルコードを書くことに参加者の注意を向けてみよう